

Daily Report (号外)

～FOMCの結果について～

概要

FRB(米連邦準備制度理事会)は、6月11-12日に開いたFOMC(連邦公開市場委員会)で、フェデラルファンド(FF)金利の誘導目標を7会合連続で5.25-5.50%に据え置くことを全会一致で決定しました。

声明文では、物価に関して「ここ数か月間、2%のインフレ目標に向けて緩やかなさらなる進展がみられた」とインフレ状況の改善が示唆されたものの、「インフレ率が持続的に2%に向かっているとの確信が得られるまでは利下げが適切になるとは予想していない」とし、金融政策の転換に対する慎重姿勢が維持されました。

FOMC参加者の経済見通し(中央値ベース)は3月以来の発表となり、GDP成長率は前回から変化がなかった一方、インフレ率見通し(コアPCEデフレーター)は、2024年が2.6%から2.8%に、2025年が2.2%から2.3%に引き上げられました。また、FF金利予測(ドットチャート)については、2024年末は5.1%(前回4.6%)、2025年末は4.1%(同3.9%)と上方修正され、長期見通しも2.8%(同2.6%)へ小幅に上方修正されました。

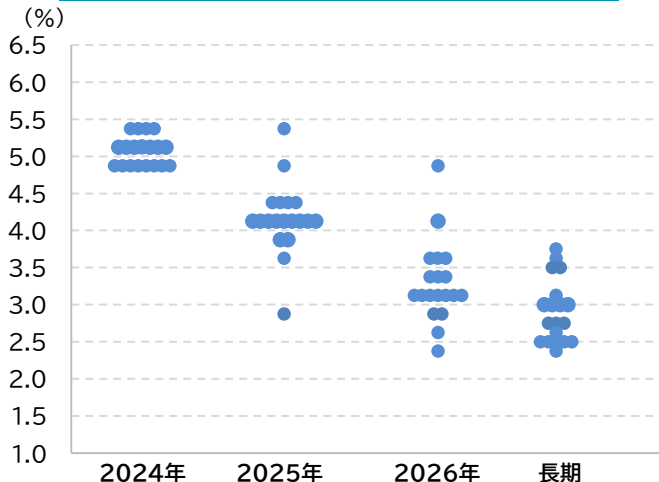
パウエルFRB議長はFOMC後の記者会見で、「直近のインフレ指標は今年の早い時期より良好な内容で、我々のインフレ目標に向けて緩やかながら一段の進展がみられている」としたうえで、「確信を強めるには、良好なデータをさらに目にする必要がある」と発言し、利下げ開始を決断するには一段の指標の落ち着きが必要であるとの見解を示しました。また、上方修正が目立った政策金利見通しに関しては、「今年実施される可能性があった利下げは来年実施される」と言及したほか、長期見通しが上方修正された点に関しては「コロナ前の極めて低い金利環境には戻らないという見方に当局者は徐々に近づいている」との認識を示しました。

図表1 FOMC参加者の経済見通し
(中央値ベース)

	2024年	2025年	2026年	長期見通し
GDP成長率	2.1%	2.0%	2.0%	1.8%
(前回3月)	2.1%	2.0%	2.0%	1.8%
失業率	4.0%	4.2%	4.1%	4.2%
(前回3月)	4.0%	4.1%	4.0%	4.1%
PCEデフレーター	2.6%	2.3%	2.0%	2.0%
(前回3月)	2.4%	2.2%	2.0%	2.0%
コアPCEデフレーター	2.8%	2.3%	2.0%	
(前回3月)	2.6%	2.2%	2.0%	
FFレート(中央値)	5.1%	4.1%	3.1%	2.8%
(前回3月)	4.6%	3.9%	3.1%	2.6%

出所:FRB

図表2 FOMC参加者のFF金利予測
(ドットチャート)



出所:FRBより弊社作成

運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

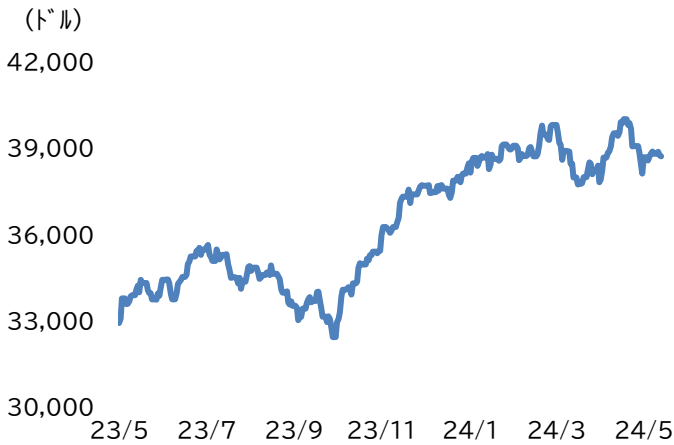
また、シミュレーション等(前提は資料参照)については結果を確約するものではありません。

市場の反応

米国株式市場では、NY時間朝方に発表された米国CPI(消費者物価指数)が市場予想を下回ったことが好材料となったものの、FOMC後に公表された経済見通しで、年内の利下げ見通しが1回に下方修正されたことを受けて、NYダウは前日比35.21ドル安の38,712ドルで取引を終えました。債券市場では、米国CPIが市場予想を下回ったことが好感され、米国10年国債利回りは4.32%まで低下(価格は上昇)しました。

外国為替市場では、事前予想を下回る米国CPI発表を受けて1ドル=155円台後半までドル安・円高が一時進行した後、FOMCの年内利下げ見通しが3回から1回に修正されたことを受けて、1ドル=156円台後半までドル安・円高が巻き戻されました。

NYダウの推移



米10年国債利回りの推移



評価及び今後の見通し

今回示された内容は、年内の利下げ見通しが3回から1回に下方修正されるなど、予想よりも金融引締めに積極的な内容であり、高止まる賃金動向を受けてFRBがインフレ再燃への警戒を強めていることが再認識されました。

政策転換が実行された場合、継続的な利下げになりやすい傾向を踏まえると、年内一回の利下げは年末に実施される可能性が高いとみられており、FRBはそれまでの間、物価関連指標をじっくり精査する展開が見込まれます。

一方で、年内3回のドットにに基づく利下げ見通しが1回まで後退したことを踏まえると、FRBが利下げ開始時期に関するシグナル発信を躊躇するなかで、今後の指標次第では、市場が利下げではなく再利上げを織り込む形で米長期金利に再び強い上昇圧力がかかる可能性には注意が必要とみています。

(ご参考)今後の主要イベント

日程	イベント
6/13-14	日銀金融政策決定会合
7/18	ECB理事会
7/30-7/31	FOMC

出所:Bloomberg